

広報あつぎ1370号(3月1日号)インターネットモニターアンケート結果

結果	設問内容
年代	あなたの年代を選択してください。
3月1日号「広報あつぎ」について	紙面で紹介した行政情報の中で、最も興味を持った記事はどれですか。また、その理由。
「広報あつぎ」感想・意見	今回の「広報あつぎ」について、感想・意見、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。
「あつぎ元気Wave」感想・意見	視聴した「あつぎ元気Wave」の内容について、感想・意見をお聴かせください。

広報あつぎ1370号(3月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	2人
30代	11人
40代	19人
50代	14人
60代	14人
70代以上	15人
	75人

広報あつぎ1370号(3月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

1面 それぞれが好きな色を

- ランドセルがカラフルでかわいい。
- とても良い時代になったと思います。
- 各児童の好みの色が表現されていて良い。
- 差別・偏見のない世界が一番平和だと思う。
- それぞれの好きが尊重されるのは、良いことだと思う。
- 好きな色のランドセルが選べるのは、良いことだと思うから。
- 何万円もするランドセルなので、好きな色を選んで長く使ってほしいです。
- 幼少期から個性を生かして好きを伸ばしていくのは、とても大切なことだと思う。
- 私の時代はランドセルの色は赤か黒だったので、今の子どもたちがうらやましいです。カラフルなランドセルを見掛けると、気持ちが明るくなります。
- 自分が小学生の時はランドセルの色は選べませんでした。最近はいろいろな色のランドセルを選ぶことができるので、個性が出て良いと思いました。
- ランドセルがこんなにもカラフルになり、個性的な色が増えていることに気付かず驚きました。ジェンダー平等を尊重し、決め付けをしない社会生活が当たり前になってほしいです。

2・3面 性別と「らしさ」

- LGBTが世間で話題になっているから。
- 旬な話題だった。じっくり向き合いたい。
- 自分らしく生きることが一番大切だと思うから。
- 男らしさや女らしさを性差別と捉えてしまうことは避けたい。
- ジェンダーに関する記事が多く掲載されており、興味を持ちました。
- 269件のアンケート結果に基づいた記事だったので、説得力がありました。
- 男だから、女だからと古い考えは捨て、性別に捉われない柔軟な考えがあっても良いのではないかと感じた。
- それぞれの個性や価値観などの「らしさ」を尊重するのは大事だと思う。同時に、社会的ルールを守る心も大事だと思う。
- 最近、私の子どもが「ピンクは女の色だ」と言い始めたことをきっかけに、ジェンダーについて考えさせられた。好きな色を選べる時代になっていったら良いと思う。
- 中学校での道徳授業や、その授業を振り返る性別による「ちがいのちがいは良い取組だと思った。若い頃から、様々なちがいについて考えるきっかけをつくってあげるのは大事だと思う。
- ジェンダー問題は身近な問題であるにもかかわらず、きっかけがないと考える機会が少ないと思う。「広報あつぎ」を読んで考え方を考えるきっかけとなり、生きやすい世の中になっていくと良いなと思った。
- 子どもの書類の保護者欄などには、大抵の家庭が父親の名前を記載しており、まだまだ女性の名前を記名しづらい風潮があるように思う。こういう記事をどんどん載せて考え方を考えるきっかけになれば良いと思う。

- 無意識のうちに性別による区別をしている場面に出くわすことが多々あると感じる。私は、ジェンダー平等は大事だと思うので、アンケート調査の結果を見て、ジェンダー平等を正しく理解・周知することの難しさを再認識した。
- 私の会社では、重いものを運ぶ時など、いまだ男手と称して男性のみで運ぼうとするし、女性もまた、重いものを運ぶ業務は免除されているのかなと感じる。性別関係なく、男性も女性も今までの考え方を見直さなければならないのではないかと思う。

4・5面 仕事子育て誰の役割？

- 地域も含めてみんなの役割ではないかと思います。
- 仕事と子育ての両立はかなり大変なので、とても参考になりました。
- 私自身も共働きで、子どもを育てていると、ジェンダーギャップを感じる場面があるため。
- 育児休暇を取得していた娘が、この4月から職場復帰するので、他人事とは思えず、読み入ってしまいました。
- 昭和の時代と違って、今は共働きの家庭が多いと思います。家庭内での作業や役割などは、夫婦で良く話し合って分担することが大切だと思います。男だから女だからと決め付けないようにすることが大切だと思います。
- 男らしさや女らしさ、自分らしさは、人それぞれ感じる部分が違うと思うので、日頃から家族や友人、学校などで話し合うことが大事なような気がした。いろいろな形があって正解は何通りもあるということを確認する必要があると思った。
- 男女平等、ジェンダーレスと言いながら少子化と言う。子どもは女性にしか産めないのに、共働きをしないと生活できないという家庭が多いというのも問題だと思います。それぞれの役割はありつつも男女関係なく仕事も家庭も役割を果たせる世の中になってほしいです。
- 現役時代、私は仕事中心の役割を担ってきました。一方で、妻は家庭を守ってくれました。私は稼ぐという面で家庭を守っていたとも言えます。そして、妻が家庭で家事や子育てをしてくれていたから仕事に打ち込みました。良く話し合い、家庭内でルールを決めて、協力し合うという姿勢が最も大切なことだと思います。

6・7面 ちがいのちがい

- 写真に若々しさを感じたから。
- ちがいについて、取り上げられた広報紙に先進性を感じます。違いを考えるきっかけになりました。
- 中学生たちが自分の感じることを周りに共有して、考え方はいろいろあっても良いという会話は、とても好感を持ってました。
- とても良い取組だと思ったから。このような機会は、とても良い意見や新たな発見、アイデアを知ることができる。多くの方が読む広報紙で紹介するところが良いと思った。
- 昔は当たり前とされていたことが、今では当たり前でないことも多くなっている。男女の差をテーマに玉川中学校の生徒が話し合いをしている記事は、読んでいて面白かった。

8面 小さな一歩が社会の空気を変える

- 共感できる。
- 性別で役割を決めるのではなく、社会生活の状況に応じて誰もが納得のいく行動をすることが大切ではないかと思います。

9面 みんなで！SDGs

- 普段からSDGsについて知りたいと思っているからです。
- 子育て世代として、興味深い内容でした。具体的なエピソードがあり、より身近な思いを持って読めました。
- SDGsという言葉は最近良く聞きますが、あまり理解できていなかったし、周りには知らないと言えないようなことなので、分かりやすく取り上げてもらえるのは大変有り難い。

10面 パートナーシップ宣誓制度

- 厚木市が多様性を認める市になっていくことをうれしく思います。
- 厚木市がさらに住みやすい街になっていくことに誇りを感じました。
- 厚木市でパートナーシップ宣誓制度が始まるのをうれしく思います。
- パートナー宣誓制度は良い制度だと思う。今後理解が広がってほしい。
- 世界での同性愛者のパートナー制度などのニュースを見ますが、こんなに身近で同様の制度が開始されると思わなかった。この制度により、これからどんな行政サービスが有効になるのか楽しみ。

12面 さくらスポット

- 花見に不可欠な情報だった。
- 桜が見られる場所をもっと特集してほしい。
- きれいな桜を見て癒やされたいと思います。
- 春を感じられる記事を見て、心がはずんだので。
- これからは桜の時期なので、楽しみだなと思いました。
- 気分転換に、春を感じられる桜を見に行きたいなと思ったので。
- なかなか外出ができずにいたため、桜を見に外に出ようと思います。
- 暗いニュースが多い中、桜を見られると思うと気持ちが前向きになった。
- 遠出しなくても、厚木市内で楽しめる場所がこんなにもあるんだと知りました。
- 行ったことないスポットばかりなので、今年はお花見に行ってみようと思いました。
- 今年は寒かったので、やっと梅が咲き始めた感じだったのに、もう桜が見られると思うと興味深い。
- 桜の季節が訪れるのが楽しみです。「広報あつぎ」で紹介されている「さくらスポット」の全ての場所に行きたいです。
- やっと暖かくなってきて、桜の季節到来ですね。今年は厚木市内の桜をたくさん見に行こうと思っています。満開の桜が見れると思うと、今から楽しみです。

12面 自然歳時記

- 街を歩くことが好きだからです。
- 厚木市の自然を毎回楽しみにしています。
- 毎号、自然歳時記を楽しみにしているため。

興味を持てる記事がなかった

3人

広報あつぎ1370号(3月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 性差問題を取り上げるのはとても良いと思う。
- 「らしさ」について改めて考えることができました。
- ジェンダーに関する丁寧な取材に好感が持てました。
- 重要な内容が取り上げてあったので、興味深く読みました。
- 差別をなくし、助け合っていける寛容な社会になってほしいので、広報紙を通して発信するのは良いと思う。
- ジェンダー平等などの考え方について、定期的に取り上げてほしい。それが、正しい理解・周知につながると思うので。
- 性別による差別をしている自覚はないが、思わず差別してしまっている場面があるかもしれないので、気を付けようと思う。
- ジェンダーの記事について、とても力を込めているのは伝わりました。厚木市としてどう取り組んでいくのかも知りたかったです。
- 性別と「らしさ」についてとても良く分かりやすい記事だと思いました。なかなか触れるのが難しい問題を取り上げてもらったので、周りと話し合う良いきっかけになる気がします。
- ジェンダー平等の意識を持つことは大切だと思います。ルールを作り、社会全体を守っていくことも必要だと思います。しかし、意識しすぎると逆効果にもなると思います。お互いが人として認め合える感覚が最も大切だと思います。
- 性別と「らしさ」について、大きく取り上げるのはとても良かった。毎号少しずつでも良いのでジェンダー平等を考える記事を書いてほしい。それが、性別による不公平な考え方を変えるきっかけになれば良いと思った。女性、男性共に不公平な差別がなくなっていくことは、これからの時代に絶対に必要だと思う。
- 子育てについて、まだまだ母親の負担が圧倒的に大きいと感じる。不妊治療が保険適用になるだけでは解決しない問題だと思う。
- 育児休暇は、女性だけが取るのが当たり前の社会でしたが、最近では男性の育児休暇取得も増えているとのことで、これからも増えてほしいと思いました。
- 固定観念に捉われることなく、自分らしさをみんなが尊重して生きていける世の中になってほしいと思う。
- 4月から始まるパートナーシップ宣誓制度の社会的効果に期待します。
- 年度末・年度初めの日曜の窓口開庁は、とても助かります。
- 広報紙によしもお笑いライブについて掲載があり、驚きました。
- 近所の桜の名所を見に行きたくなりました。
- 桜が満開になったら見に行きたいと思いました。
- 今年も桜の季節が近づいているので楽しみです。
- 桜が見られる場所は他にもあると思うのでもっと特集してほしい。
- 春らしく、厚木市内で桜が見られる場所の案内が載っているのは、良かったです。
- 新型コロナウイルス感染症などで暗い話題が多いですが、「さくらスポット」の記事を見て、春が待ち遠しい気持ちになりました。
- 「さくらスポット」の記事が春の訪れを感じさせてくれました。厚木市内のさくらスポットに行って、リフレッシュしたいと思いました。

- 新型コロナウイルス感染症がいまだに終息していないので、お花見イベントなどがなく残念ですが、さくらスポットを友人と見に行き春を楽しみたいと思いました。
- とさかのある珍しい鳥がいることを、初めて知りました。
- 頑張ってください。
- 役立つ情報が多かった。
- いつも楽しく読んでいます。
- 次号も楽しみにしています。
- 身近な情報をいつもありがとうございます。
- カラー写真が多く、鮮やかな紙面は春らしくて良い。
- 今号もいろいろな記事が書いてあり、知識が増えました。
- 今号の内容は、いろいろと考えさせられる良い内容でした。
- 毎号楽しみにしています。とても見やすく、厚木市の情報を知るのに重宝しています。
- いつもの「広報あつぎ」とは違った視点からの内容だったので、特に読み応えがあった。
- 今号は良かったと思ったページを1つに絞るのが難しい程、どれも興味深い内容だった。
- いろいろな内容が盛り沢山で非常に満足しました。最初から最後まで内容が充実していて大変良かったと思います。
- いろいろな面で自由になっていく世の中を感じました。それが普通になっていけばすてきに思います。読み応えがありました。
- 幅広いジャンルで、各世代を対象に興味を持てる内容にするのは難しいと思いますが、その工夫が伝わってくる内容が多くて好感が持てます。
- いろいろな人が自分の思いや考え方を話していて、それを広く深く掘り下げて記事にしているところに興味がありました。特に、性別の違いによる行動や役割について、学生を含め、若い人たちに読んでほしいと思いました。
- 市民参加型企画をしてほしい。
- 新庁舎の関連情報が知りたい。
- 厚木市内に生息する野生動物の特集をしてほしい。
- 厚木市内での新型コロナウイルスの感染状況を詳しく教えてください。
- 新型コロナウイルス感染症が広がる前と後で変わったことを紹介してほしいです。
- 厚木市で新型コロナウイルス感染症にかかった方の人数を、月々でまとめて掲載してほしい。
- 厚木市の都市計画特集や活動している企業の紹介をしてほしい。地元で活躍している企業を応援したい。
- 新型コロナウイルス感染症関連の記事を継続して配信してほしい。厚木市立病院の病床使用率などが知りたい。
- 高齢者が健康で生き生きと過ごしている様子など、読んで元気をもらえたり、目標になったりする特集を取り上げてほしい。
- 幼稚園、学校給食について取り上げてほしいです。予算の関係もあると思いますが、外国からの輸入に頼るのでなく、地産地消を目指してほしい。
- あつぎ郷土博物館で開催される予定の鎌倉時代に関する講演会を申し込んだところ、中止となってしまった。鎌倉時代と厚木市を結びつける記事があったら良いと思う。

広報あつぎ1370号(3月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave3月第1回(3月1日から3月15日まで)

- 自転車の安全運転を心掛けます。
- 改めて自転車の乗り方を再確認できました。
- 交通事故に気を付けようと、気が引き締まりました。
- 交通安全に関して、お勧めのサイトも載せてほしかった。
- 運転時でも歩行時でも交通事故に注意していきたいと感じた。
- 高齢者の交通事故が多いようなので、気を付けたいと思いました。
- 映像内で紹介されていた自転車安全利用五則は、とても参考になりました。
- 高齢者や子どもの事故が少しでも減るように、一層気を引き締めなければと思う。
- 歩道上でスピードを出す自転車がいて危険なので、取り締まりや注意をしてほしいです。
- 春から通勤や通学で自転車に乗るという人が増え、慣れていないこともあるので気を付けたい。
- 交通ルールについての話題も良かったし、その他の話題も「あつぎ元気Wave」を通じて良く知れた。
- 神奈川県内での交通事故が増えているとのことで、一時停止や安全確認が重要だと改めて分かりました。
- 最近、街中でも救急車やパトカーのサイレンを聞く機会が増えたと感じていたので、交通事故を防ぐ内容が見られて良かったです。
- 高齢者の運転による事故の比率が高いことを知りました。自転車に乗るときは走行ルールを守り、安全を確認する大切さを知りました。
- 住宅地の交差点で、一時停止線で止まる人は少なく、停止しないで道を曲がっていく人を良く見かけるので、交通事故には気を付けたい。
- 主人が出掛けてすぐ交通事故に遭った。ルールを守らない車のせいです。いぶん苦しんだ。事故は恐ろしいので、交通ルールを徹底は大事だと思います。
- 交通事故は本当に怖い。自分は事故に遭わないと思わずに、交通ルールをしっかり守るのが大切だと思います。自分自身、免許を取ってから40年経ちますが、十分気を付けて運転したいと思いました。
- 私は高齢で、何度か交通事故を起こし免許を返納しましたが、自転車には乗っています。歩道を通るときには歩行者がいるときは自転車から降りたり、歩道を横切るときは人がいないかどうか確認したりするようにしています。
- 厚木市の交通事故件数や死亡者数が前年度より増えているのは残念です。日頃運転して気になっているのは、交差点で黄色信号を渡るために、速度を上げる車が多いことです。このような車両を取り締まれば交差点での事故も減ると思います。
- 高齢者の交通安全の話題を、その世代のリポーターさんが伝えていたのが、現実味があって良かったと思います。年度の切り替わりで気持ちの焦りから、安全確認がおろそかになりがちだと思うので、私も運転する際はいつも以上に気を付けたいと思います。
- 私は仕事柄、自転車に乗る方へ安全運転を呼び掛けています。危険な乗り方をする自転車の運転手には、自動車の運転手が切られる反則切符と同じような切符を切られると知り、驚かれる方もいます。乗り方によっては、本当に危険だということを感じてほしいです。
- 自殺対策は重要だと感じました。新型コロナウイルス感染症も影響しているかもと思うと切なくなります。

あつぎ元気Wave2月第2回(2月16日から2月28日まで)

- イチゴ狩りに行きたいと思いました。
- 厚木市内のイチゴを食べたくなりました。
- 子どもが小さいうちにイチゴ狩りに行ってみたかったなと思いました。
- イチゴの中で大きくて甘いと言われる恋みのりを夢未市で買って食べたい。
- 厚木産のイチゴがものすごくおいしくて大好きなので、もっと広まってほしい。
- 3回目のコロナウイルスワクチンの接種券の発送が早くて助かりました。
- いつも明るい気持ちになれます。
- 厚木市の取組が良く分かって良い。